



【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の比率(%)	
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
試験(定期試験/授業内試験)													
小テスト等													
レポート等	提出されたレポートが、書式等の要件を満たし、課題に適切に答える内容になっているかを基準に、到達目標①②にかかわる政策分析の視点が身についているかを評価する。	10	10										20
討論・発表等	グループワークやプレゼンテーションを通じ、到達目標③④にかかわる政策分析上の態度が身についているかを評価する。	10	10	30	30								80
授業への参画度	グループワーク、ディスカッションを行うため、授業への積極的な参加が必要です。												
その他()													
その他()													
その他()													
到達目標別の比率(%)		20	20	30	30								100

**【課題に対するフィードバックの方法】**  
 毎回、前回のグループディスカッションに対する講評を行い、コミュニケーション力の向上に努めます。

【教科書・参考書等】						
書名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度	
備考	使用しない					

**【オフィスアワー】**  
 金曜日 12:15～12:55 (研究室) ※事前にメール (mito.katsunori@nihon-u.ac.jp) で必ず連絡・予約してください。

【実務経験を活かした実践的教育について】			
担当教員の実務経験の有無	無	実務経験の内容	
実務経験に基づく実践的教育の内容			

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
1	ガイダンス及び導入講義	授業の目的や政策の定義、意味等について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連し、授業の狙いや内容、方法について理解することができる。	
	事前学修	事前にシラバスを確認しておくこと。履修を希望する場合には、必ず初回ガイダンスに出席すること（2時間）	120分
	事後学修	ガイダンスで示された履修条件を確認すること（2時間）	120分
2	政策過程の基礎的なモデルに関する学修	政策過程に関する基礎的な理論モデルを学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②に関連し、政策過程の代表的な理論モデルの意味を理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
3	政策過程の基礎的なモデルに関する学修	主として欧米における政策過程の代表的なモデルについて学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②に関連し、欧米における代表的な政策過程の理論モデルを理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
4	政策過程の基礎的なモデルに関する学修	主として日本における政策過程の代表的なモデルについて学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②に関連し、日本における代表的な政策過程の理論モデルを理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
5	グループごとの予備的討議（政策過程）	政策過程の代表的なモデルを踏まえ、現代の政治をそれらがどう説明できるかをグループごとに学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③に関連し、これまでに構築されてきた理論モデルが、現実の政治・社会をどう説明できるのかを理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
6	グループごとの予備的討議（政策過程）	政策過程の代表的なモデルを踏まえ、現代の政治をそれらがどう説明できるかをグループごとに学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③に関連し、これまでに構築されてきた理論モデルが、現実の政治・社会をどう説明できるのかを理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
7	プレゼンテーション（政策過程）	前回、前々回の予備討議の結果を踏まえ、グループごとにプレゼンテーションを行いながら政策過程について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連し、政策過程モデルの論点について、グループごとに、他者に分かりやすく説明することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
8	ディベート（政策過程）	前回のプレゼンテーションの内容に留意しつつ、政策過程の問題と課題についてディベートを行いながら学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連し、根拠を明示しながら、政策過程に関する説得力のある議論を展開することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
9	公共政策の現状と課題に関する学修	欧米社会における政策を一つ取り上げ、その問題と課題について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②に関連し、欧米社会で生じている問題の概要や、その解決のための政策について理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
10	公共政策の現状と課題に関する学修	日本社会における政策を一つ取り上げ、その問題と課題について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②に関連し、欧米社会で生じている問題の概要や、その解決のための政策について理解することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
11	グループごとの予備的討議（現代日本の公共政策）	グループごとに、現代日本の政策を一つ取り上げ、その概要について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③に関連し、他者と協調しながら、現代日本における主要政策の概要について、グループ内で議論を深めることができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
12	グループごとの予備的討議（現代日本の公共政策）	前回取り上げた政策について、グループごとにその問題や課題を学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③に関連し、グループ内の議論に積極的に参加し、現代日本における主要政策の問題についてメンバー全員で理解を共有することができる	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
13	プレゼンテーション（現代日本の公共政策）	前回、前々回の予備討議の結果を踏まえ、グループごとにプレゼンテーションを行いながら日本の公共政策について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連し、現代日本における公共政策の論点について、グループごとに、他者に分かりやすく説明することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
14	ディベート（現代日本の公共政策）	前回のプレゼンテーションの内容に留意しつつ、現代日本における政策の問題と課題についてディベートを行いながら学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連し、根拠を明示しながら、日本の公共政策の論点に関する説得力のある議論を展開することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分
15	まとめ	これまでの授業で扱った政策過程及び諸政策の課題について学修する。	
	この回の到達目標	到達目標①②③④に関連し、公共政策及びその形成過程に関する主要な論点を理解し、他者に説明することができる。	
	事前学修	指定されたテーマに関する資料を収集し、事前に目を通しておくこと（2時間）	120分
	事後学修	授業で扱った政策及び政策過程に関する知識を整理し、再検討すること（2時間）	120分